

分子細胞生物学セミナー

核内ノンコーディング RNA の機能解析

中川 真一 博士

准主任研究員

理化学研究所 基幹研究所

中川 RNA 生物学研究室

10月20日（月）17:00～18:00

北キャンパス シオノギ棟 1階 会議室

近年になって、タンパク質に翻訳されない「ノンコーディング RNA」が高等真核生物のゲノムから大量に転写されていること、それらが様々なレベルで遺伝子発現を調節する機能分子として働いている事などが明らかにされ、ノンコーディング RNAこそが生物の複雑さや多様性を生み出す原動力になっているのではないかという魅力的な考え方も提唱されています。中川先生は、大量に存在するノンコーディング RNAの中でも細胞の核内に蓄積して安定な構造体を形成するというユニークな性質を持つ一群の遺伝子に注目し、その生理的な機能を生化学的な解析から個体レベルの解析を交えて精力的に研究されています

21日（火）からの生化学特別講義「RNAと生命現象」（14:00～、農学部総合研究棟 1F）に先だって、セミナーをしていただけることになりました。質問を交えながら進行しますので、興味のある方はお気軽にご参加ください。

連絡先 先端生命科学研究院 小布施 力史 /内線9015